

エンジニアにとっての“ゼニ勘定”とはなにか

～技術者が身につけるのはこれだけでよい～

《開催要領》

- 日 時● 2015年7月8日(水) 9:30~11:30
- 会 場● 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

講師紹介

株式会社ロゴ テクニカルエキスパート 上條至朗 氏

《ご参加いただきたい方》

- ・ 研究開発部門、設計部門、生産部門など関連部門のエンジニアの方
- ・ 技術者教育を担当されている方 など

《申込書》一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛

FAX:03-5215-0951

※申込書をご送付いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■受講料:1名(税込・資料代含)

正会員 5,400円(本体価格 5,000円) 一般 7,560円(本体価格 7,000円)

151355-1010 エンジニアにとっての“ゼニ勘定”とはなにか			
ふりがな 会社名			
住 所	〒		
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 属 役 職		
E-mail			

■参加要領: 申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからもお申込み頂けます。後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受けいたしかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願い致します。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/川守田 E-mail:kawamorita@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町31M Tビル2F

エンジニアにとっての“ゼニ勘定”とはなにか

7/8
(水)

9:30

■ 開催にあたって ■

本セミナーでは、エンジニアにとっての“ゼニ勘定”とはなにかを解き明かします。エンジニアには、エンジニアとしてやるべきことがあります。エンジニアでなければできないこと、それは損益計算書や貸借対照表などにどう影響するかを知り、エンジニアとして賢く損得を勘定できるスキルを身につけることです。決算書を経理担当者と同じように読めるようになるために時間を費やす必要はありません。エンジニアの“ゼニ勘定”を学びましょう。

■ プログラム ■

1. エンジニアが決算書を読むコツ

- (1) 決算書とは
- (2) エンジニアはここだけ見ればよい
- (3) 決算書は誰のため

2. これだけ知っていればゼニ勘定ができる

- (1) 財務会計、管理会計と損得計算
- (2) 割り勘計算と損得計算
- (3) 注目するのは変化するおカネの流れだけ

3. グローバルで通用する原価観を持つ

- (1) 原価は実体を映す影
- (2) 自分のモノサシをもつ
- (3) ドルベースで観る

※カリキュラムの内容は、予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。
※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

11:30

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。